

ヒーローエナジーをほとんどを
吸収されたヴァリアントグリーンは
ダークリキッドを混ぜられた
自らのヒーローエナジーを
体内に再び戻す試みを受けていたッ！

くっ……うっ……
は、腹が裂け……

ヴァリアントグリーンは
ヒーローの強靭な精神力で
ダークリキッドの浸食を
退けているように見えたが、

ダークリキッドは
僅かずつだが確実に
ヒーローの心身を
蝕みはじめていた



ダークリキッドの主原料は
ヴァリアントグリーン
ヒーローエナジーであり、
肉体への浸透率が高く

水を吸うスポンジのように
総帥クリムゾンの
悪の意思を乗せ
ヒーローの肉体に侵入する

まさに
トロイの木馬のように
狡猾ッ…



ぐ…ああ
あああ…

ヴァリアントグリーンも
自身の心・感情に起きた
異常に気づいていた。

なんだ…
この沸き上がる
気持ちは…





幸福感…

安心感…

そして奴への忠誠心が
心の中に拵がっていく…

自分は正義…
みんなの笑顔を守る
ヴァリアントグリーンだ…



悪の…手駒になど…
ならんっ…



抵抗なんてしないで
総帥様のご意思に
身を委ねて

ダークリキッドは
まだまだあるぜ？
どーだ欲しくなっ
てきただろ？

遠慮しないで
ねだっつていいんですよ



体内の水分が
足りなくなったら
喉が渇くように、

そ、そんなもの…
そんなものなど…

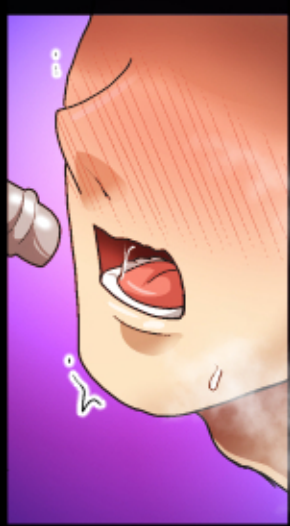
悪の意思に染まり始めている
誠司の体は
更なるダークリキッドを
求めだしていた



駄目だ…
誘惑に抗えん…

あゝ

ふふっ
素直で良い子です



体内に注がれたダークエナジーは
呼び水となり更なるダークエナジーを
欲させる…

オオオオオ

オオオオオ

ビッビッ

ビッビッ

うおおお…
体が悦んでいる…

もっと…
もっと欲しいと…
言っている



しかしなんて
イイ気持ちだ…
このまま身を委ねて
しまいたい…

このまま…



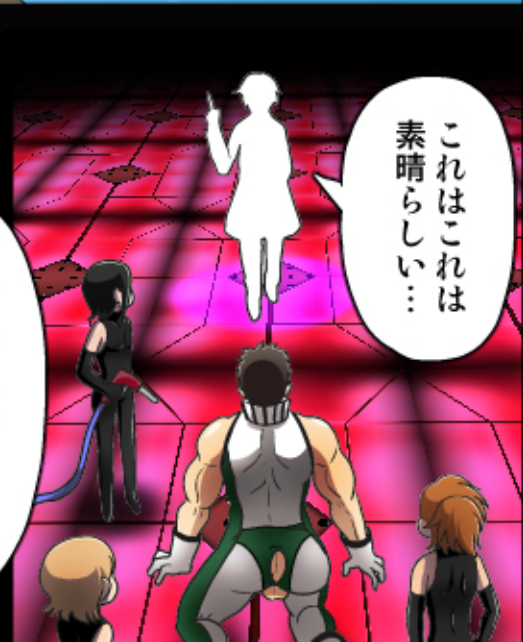
いかん…
思考が…

ホッ

肉体はおろか精神まで
ダークエナジーによって
変えられつつある
ヴァリアントグリーン顔は
いつかしか
夢見心地の表情となっていた



ドクター・アルプトラウム
総帥の右腕とされる人物



これはこれは
素晴らしい...

悪のエナジーを注がれようと
自分は貴様らの
手駒になららん!
あきらめろ!

おやおや
勘違いされてますね

勘違い...だと?



今までの工程は
言わば「慣らし」

まずはダークエナジーを
受け入れられる
体に改造しなければ

クリムゾン様の
純正のダークエナジーを
注がれたときに
壊れてしまうでしょう?



ガラ
ガラ





これを使って
あなたのすべてを
塗りつぶして
差上げます

これが総帥様の
純正ダークエナジーを
物質化した
ダークデイルド

ブ
ワ
ッ

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ



ズ
ズ
ッ

ダークデイルドだと？
なんて禍々しく…
靈惑的なんだ



おひゅっ
ガクガク
ガクガク



ふん…



シロー君！
ダメ！

ドクター！
褒美に少し俺にも…

ふん
ふん



No.

さあヴァリアントグリーン
クリムゾン様からの贈り物…
ありがたく賜りなさい



バカな子です
この純度は
君たちにはまだまだ早い



あ

あ

あ

な、何ッ…
体が勝手に…

!?

がる、
がる、



続
く

次回！ダークデイルドに仕込まれた
クリームゾンのダークエナジに
飲み込まれる誠司！
抵抗のその先にあるのものは一体何か？

塗りつぶされる...

気持ち悪...

あ...
何て安らげん...



快感と同時に

他の中...

あ...

あなたの自我など
思に取り囲まれ
つぶされる寸前